（様式2）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　受付番号（記載不要）

令和６年度革新的ロボット研究開発等基盤構築　間接補助事業　事業計画書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **研究開発分野** | □ A施設管理(A-1、A-2、A-3) 　　　□ B食品分野 | | | | |
| **研究開発名** |  | | | | |
| **事業者名** | 株式会社○○ | | **開発場所** | ○○県○○市 | |
| **事業者の業種** | ○○業 | |
| **積算概要** | 経費対象の項目（Ⅰ．施設等改修費、Ⅱ．装置等運用費）の主な事項・機材名等を記載 | | | | |
| Ⅰ．施設等改修費 | 0 千円 | Ⅴ．その他 | | 0 千円 |
| Ⅱ．装置等運用費 | 0 千円 | Ⅵ．消費税 | | 0 千円 |
| Ⅲ．人件費 | 0 千円 | 事業経費総額(Ⅰ～Ⅵ) | | 0 千円 |
| Ⅳ．旅費交通費 | 0 千円 | 補助額 | | 0 千円 |

【**１．現在の自社事業の概要**】

|  |
| --- |
| ※提案するロボットフレンドリーな環境構築事業の下地となる自社事業の概要を記載するもので、提案に関わりの無い事業については記載不要。 |

【**２．研究開発提案内容**】

|  |
| --- |
| ※研究開発提案内容 |

【**３． 期待される効果**】

|  |
| --- |
| ※経済性、汎用性、標準化、業界への普及など |

【**４． 本事業年度終了後のロボットフレンドリーな環境構築への取組**】

|  |
| --- |
| ※終了後の取組計画や、研究開発によって得られた知的財産等を含めた成果を社会実装可能となる形で平等に活用できるようにするための配慮について記載する。 |

**【５．事業計画スケジュール】**

|  |
| --- |
| ※事業期間中に実施する内容を記載  （例）  ・○年○月：ロボット・周辺装置を購入  ・○年○月～○月：効果検証  ・○年○月：標準化活動開始 |

**【６．体制】**

|  |
| --- |
| ※公募要領参照 |